

事業番号	10 04 02	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	道路改築費			部局	建設部	
				課・室	道路建設課	
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	michiken@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり			実施期間	T8 ~
		2 暮らしを支える道路網の整備				

1 事業の概要

目指す姿	県民の安全・安心の暮らしと産業・経済活動を支える幹線道路網や身近な生活道路の整備を進め、活力ある地域社会を創る。 成果目標：国・県道の道路改良率 65.6% (H22) → 67.5% (H29)					
現状	○県内の道路延長は全国第5位であるのに対して道路改良率は全国35位 65.6% (H23.4.1現在)であり、地域の暮らしを支える道路の整備が遅れている。 ○幹線道路及び生活道路の整備に対する県民ニーズは非常に高い。					
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		<input checked="" type="checkbox"/> 【左記の説明、根拠法令等】 道路法で指定区間以外の国道及び県道の整備は県で行うものとされている。 道路法12条、13条、15条、42条			
事業内容	① 成果目標 (H24)					
	○国・県道の改良率を66.2% (H25.3月末)とする					
	② 事業内容 (単位：千円)					
	項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
道路改築事業 (国道・県道)	直接	事業実施 82箇所、事業完了 12箇所	15,567,000	15,734,815	15,347,998	
			合計	15,567,000	15,734,815	15,347,998

事業	区分 (単位：千円)		22年度	23年度	24年度	25年度
	予算額	前年度繰越		8,374,115	7,493,924	8,117,201
当初予算		14,720,000	14,907,279	15,567,000	15,347,998	
補正予算		1,266,474	82,419	906,003		
合計 (A)		24,360,589	22,483,622	24,590,204	24,181,328	
コスト	Aの財源					
	国庫支出金		12,343,551	11,647,762	13,734,392	13,796,496
	県債		10,593,000	9,422,000	9,909,000	9,287,000
	その他 (繰入金)					104,000
一般財源		1,424,038	1,413,860	946,812	993,832	
決算額 (B)		16,866,665	14,366,421	15,734,815		
概算	職員数 (人)		139.05	141.94	154.58	170.95
	概算人件費 (C)		-	-	-	-
	概算事業費 (B(A)+C)		16,866,665	14,366,421	15,734,815	24,181,328

項目	現況 (見込)	H24 成果目標の達成状況			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
国・県道の改良率	65.9	66.2	66.2	達成	66.4

目標に対する成果の状況	平成24年度末の道路改良率は66.2%となる見込みであり、期待どおりの成果が得られた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 総合5か年計画の主要施策「快適で暮らしやすいまちづくり」における主要な取組であり、平成24年度においては概ね期待どおりの成果が得られた。幹線道路及び生活道路の整備に対する県民ニーズは非常に高いことから、コスト縮減等に努めつつ、平成25年度は改良率66.4%を目標に、また、平成26年度以降も総合5か年計画における成果目標である67.5% (平成29年度末)の達成を目指して、引き続き整備を進める。
---------------------	---